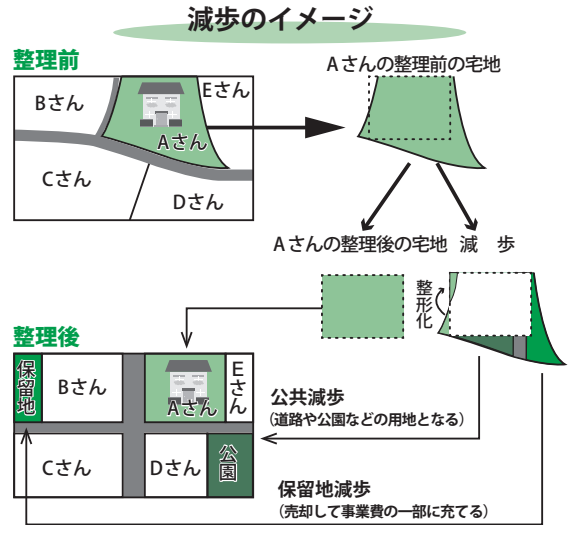


# セントラル開発ニュース

## 減歩（げんぶ）って何？

土地区画整理事業では、新しく整備される道路や公園などの公共施設用地や、売却して事業費の一部を賄うための用地（保留地）は、土地所有者の皆さんから少しずつ土地を提供していただくことにより生み出されます。

このように、土地を提供していただくことを「減歩」といいます。土地の面積は減ってしまいますが、区画整理事業によって土地が整形されます。また、道路などの公共施設が整備されることにより土地の価値は上がります。減歩は、区画整理前後で土地の価値が同じになるよう計画されます。



■問合せ セントラル開発課 ☎代表(内線 2253)

役場の代表電話番号

0561(38)3111

## 意見を募集します

東郷町交通安全計画(案)に対する意見を募集します。

▼募集期間 6月24日(金)～7月13日(水)

▼閲覧場所 町ホームページ、役場3階市政資料コーナー、役場3階安全安心課窓口

▼意見書の提出方法 住所、氏名を明記の上、担当課窓口へ持参またはメール tgo-anzen@town.aichi-togo.jp、FAX 0561(38)0001、郵送 〒470-0198(住所不要)

安全安心課のいずれかで提出(意見書の様式は不問)

※電話での意見は受け付けません。

▼その他 意見に対する検討結果は公表します。

▼問い合わせ 安全安心課 ☎代表(内線2333)

## 住民基本台帳閲覧状況

平成27年度に町外の団体による住民基本台帳の閲覧状況は、次のとおりです。

▼閲覧者数 9団体

▼件数 688件

※閲覧状況は、町ホームページ

で公表しています。  
▼問い合わせ 住民課 ☎代表

(内線 2153・54)

## スポーツ庁の鈴木長官が本町の健康づくりを視察

6月9日、スポーツ庁の鈴木大地長官が、中部保育園といこまい館で本町の健康づくりの取り組みを視察されました。

### 視察内容

▼中部保育園 順天堂大学の助言を受け、東郷町施設サービス(株)の指導により平成24年から取り組んでいる園児の「運動あそび」※幼児期に運動あそびに取り組んだ小学生は、取り組みなかった小学生より運動能力が高いことが分かっています。また、園生活の中で音が少なくなり、運動あそびの成果が表れています。

▼いこまい館 ①音響を活用した効率的な空間利用による運動

②口コモ予防(筋肉や関節など運動器の障がいによる移動機能の低下の予防)の見える化の取り組みなど

※国が推進する健康づくりの最先端の取り組みとして、順天堂大学と立命館大学が、いこまい館を実証研究の場として活用しています。これは、全国に先駆けたスポーツ健康科学の取り組みです。

### 町の健康づくりの経緯

・文部科学省「幼児期の運動促進に関する普及啓発事業」を全ての町立保育園で実施(平成24年10月)

・町、順天堂大学スポーツ健康科学部、東郷町施設サービス(株)の三者で町民の健康づくりに関する連携協定を締結(平成26年4月)

・厚生労働大臣がいこまい館を健康増進施設に認定(平成26年10月)

・文部科学省「幼児期の運動に関する指導参考資料作成事業」を受託(平成26・27年) ほか



①音響を活用した運動